



2020年12月 3日
第69号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



2020年度年末手当についての職場議論で さまざまな組合員の声が届いています！

2020年度年末手当等に関してJR東労組は11月13日に妥結し、12月4日以降準備でき次第支給となっています。

年末手当に関して職場からの声が地本に届いています。「赤字の中でも2.2ヶ月もらえてよかった」「東労組が交渉をしてくれたからこれだけの額が出た」「感染リスクがある中、変わらず仕事をしていたのもう少し出てもよかった」「年末手当は出たが次の夏季手当がどうなるのか心配」など、さまざまな声があります。

JR各社の年末手当回答

JR北海道	<u>1.77ヶ月</u>
JR東日本	<u>2.2ヶ月</u>
JR東海	<u>2.2ヶ月</u>
JR西日本	<u>1.5ヶ月</u>
JR四国	<u>1.39ヶ月</u>
JR九州	<u>1.2ヶ月</u>
JR貨物	<u>1.6ヶ月</u>

赤字経営で厳しい状況ですが、今回の交渉を踏まえ、今後も組合員の声をもとに要求をつくり出し、根拠を明確にして交渉を行っていきます。

年明けから21春闘が本格的に始まります。21春闘も職場議論を基礎に、私たちの雇用と生活を守るため、多くの仲間が東労組に結集し、つくり出していきましょう。

年末手当交渉をもとに
21春闘もJR東労組から
つくり出していこう！

